

岐阜県立本巣松陽高等学校

学 校 長 高 賀 敦 子

学校住所 本巣市仏生寺859番地の1 電話058-324-1201

- 1 会の名称 本巣松陽高等学校「学校評議員会」＝「21世紀本巣松陽高校を考える会」
(第1回)
- 2 会の構成 委 員 加 納 健 次 かのう呉服店代表
小 谷 いく子 保護司
後 鳥 幸 春 本巣市三橋自治会長
佐 木 謙 介 学校法人佐木学園理事長
杉 山 由 季 主婦
(委員名は五十音順)
学校側 高 賀 敦 子 校長
酒 井 孝 男 教頭
平 方 繁 忠 事務長
虫 賀 文 人 教諭
廣 瀬 勝 己 教諭
森 本 誠 教諭
- 3 会の目的
21世紀の日本社会の担い手としての本巣松陽高生のあるべき姿を考えるために、本校における教育活動の現状と今年度の取り組みを報告するとともに、本校活性化のための提言等について意見聴取をする。
- 4 会の開催 平成23年6月30日(木) 13:00～15:30 本巣松陽高等学校(校長室)
委員5人と学校側6人が出席
- 5 会の概要 (1) 開会挨拶 (校長)
(2) 学校評議員の委嘱
(3) 授業参観(5限)
(4) 出席者の紹介
(5) 岐阜県立学校の学校評議員の運営について
(6) 協議
①授業を参観していただいた感想について

②本校の現状と今後の取組について

テーマ 生徒の自主・自立と学力向上をめざして

○教務主任、生徒指導主事、進路指導主事より

(ア) 教務部の取組状況

- ・平成23年度岐阜県立高等学校版マニフェスト
- ・生徒の学力向上のための取組
- ・本校の特色をPRするための取組

(イ) 生徒指導部の取組状況

- ・指導の方針・力点、具体的指導について

(ウ) 進路指導部の取組状況

- ・進路指導計画について

(エ) 部活動の状況（特別活動部資料）

○本校の教育活動を踏まえて、ご感想・ご質問・ご提言

- 意見 1 特に1年生が落ち着いて授業を受けていた。先生の数が多く、小人数で授業を進められるのは、生徒にとって大変よい環境である。
- 意見 2 進学校らしい落ち着きがあるが、生徒がおとなしい。大きな声で発表できるとよい。
- 意見 3 頭髪や服装の乱れもなく、大変よい。アットホームな雰囲気もよい。緑の多い素晴らしい環境の中で授業を受けたことは、将来よい思い出となるはずである。
- 意見 4 国公立大学の合格者数などの進学実績や部活動の実績をあげることが大切である。強い意志を持って行動する生徒が少ないので、数字の目標を掲げ、先生が生徒をリードして、入学した生徒を伸ばせる学校にしてほしい。
- 意見 5 自分の進路に応じて科目を選択できることが単位制の魅力である。生徒のペースで自分の進路を決定できるということを、中学生やその親にもっとPRすべきである。
- 意見 6 部活動など3年間熱中できるものがあるとよい。勉強だけでなく、多くの人と巡り会えることも学校のよさである。先生方が生き生きとしており、温かい目で見守ってくれることが、生徒にとっては将来よい思い出となる。

6 会議のまとめ（学校長より）

貴重なご意見をいただいた。職員会議などでも提案し、今後の学校運営にかしたい。委員の方々には、今後もさまざまな視点から学校を見ていただき、学校運営に忌憚のないご意見、ご助言をお願いしたい。